

たたら製鉄の歴史と文化を 奥出雲の地に訪ねて

2泊3日

イヤホン
ガイド付
抽選
企画



館冶五房弘光

たたら製鉄は原料となる砂鉄と木炭を、粘土製の炉の中で燃焼させ、鉄(鋼)を生み出す日本古来の製鉄法です。ここ奥出雲地域は良質な砂鉄と木炭を作るための山林が豊富にあることから、たたら製鉄が盛んにおこなわれてきました。大自然の力をかりて生み出された鉄(鋼)は刀や農具となり、砂鉄を採取した跡は棚田に、焼畑した山林はそば畑に形を変え、この地の農業の礎を築いてきました。深まりゆく奥出雲の秋を感じながら、たたら製鉄の歴史と今に通じる足跡を辿っていきます。

1日目 ~たたら製鉄の基礎と製鉄の神を知る~

「奥出雲たたらと刀剣館」

奥出雲町の刀匠が作った日本刀を展示するコーナーや、「日刀保たたら」でのたたら製鉄を行う操業の様子が映像で見られます。実物大で再現されているたたら製鉄炉の地下構造は圧巻です。



金屋子神社

「金屋子神社」

宮司よりご祈禱いただき、金屋子神社の歴史の解説および金屋子神の掛け軸を拝観します。

2日目 ~先人たちの想いをつなぐたたら炎~

田部家は鉄生産最盛期の江戸時代に松江藩財政を支える「鉄師頭取」を担いました。その繁栄の面影を残す「田部家土蔵群」をガイドとともに歩き、「鉄の歴史博物館」では、たたら製鉄を復元した貴重な記録映像「和銅風土記」をご覧いただけます。

「田部家のたたら吹き」では、昔ながらの手法である砂鉄と木炭を炉で燃焼させ、鉄の塊を鋳出すなどのたたら吹きの際の一部に立ち会います。



田部家のたたら吹き/イタゴ 写真提供:たたら館

「菅谷たたら山内」

山内(たたら製鉄に従事した人々の職場と住居の集落)にある高殿は、往時の姿を残す日本で唯一現存する建物です。たたら跡地を訪ね、その偉業に触れます。

3日目 ~受け継がれる美と技術~

「糸原記念館」

江戸時代にたたら製鉄で栄え、鉄師御三家の一つである糸原家。当家の收藏品やたたら製鉄の資料、糸原家住宅、秋色に染まりゆく出雲流庭園を16代目にご案内いたします。



糸原家16代目



糸原家住宅(庭園) 写真提供:糸原記念館

「鍛冶工房弘光」

江戸時代より続くたたら製鉄鍛冶業を営む工房を訪ねます。現在では燭台・行灯・フライパンなどの鉄製品を職人が1点1点手作りしています。10代目の匠の実演と鉄の歴史をまじえた解説を伺います。

お食事

夕食は出雲そばなどの奥出雲ならではの食材を取り入れたお宿の会席料理。昼食は地元の新鮮な食材を活かしたイタリアンや歴史ある吉田町でいただく本格京割烹料理、地元のご婦人たちが温かく迎えてくれる「日登の郷田舎料理かやぶき」で滋味あふれる郷土料理をご用意しております。



「かやぶき」の皆さま

ご宿泊

1泊目 亀嵩温泉 玉峰山荘

西の横綱米と評される仁多米も楽しみ、深い緑に囲まれた落ち着いたお宿です。

2泊目 出雲湯村温泉 国民宿舎 清嵐荘

出雲国風土記に「薬湯」とも記された湯量豊富な温泉宿です。夕食後、館内にて出雲神楽の迫力ある舞をお楽しみください。

旅行期間	2026年10月31日(土)~11月2日(月)		
旅行代金	2名様1室利用(お一人様) ※1名様1室 追加代金4,000円(2泊)	174,000円	募集人員 16名様 (最少催行人員12名様)
宿泊ホテル	【1泊目】亀嵩温泉 玉峰山荘(和室) 【2泊目】出雲湯村温泉 国民宿舎 清嵐荘(洋室・和洋室または和室) ※宿泊するお部屋のタイプはお選びいただけません。		

1	羽田空港発(9:00) → 米子空港着(10:25) → 昼食 → ●奥出雲 たたらと刀剣館 → ●金屋子神社 → 玉峰山荘着(17:30頃) 食事:朝×/昼○/夕○
2	宿出発(8:30頃) → ●田部家土蔵群・鉄の歴史博物館 → 昼食 → ●田部家のたたら吹き → ●菅谷たたら山内 → 清嵐荘着(16:00頃) 食事:朝○/昼○/夕○
3	宿出発(8:30頃) → ●糸原記念館 → 昼食 → ●鍛冶工房弘光 → 米子空港発(17:45) → 羽田空港着(19:05) 食事:朝○/昼○/夕×

★本企画は抽選受付です。締切日:7月3日(金)、抽選結果は7月6日(月)以降順次ご連絡します。
 ■添乗員/同行します ■食事/朝食2回、昼食3回、夕食2回
 ■交通機関/航空機(ANA)・貸切バス(予定運行会社)・一畑バス/バスガイド同行
 ■集合場所/羽田空港第2ターミナル
 ■ご案内/※天候・道路状況などやむを得ない事情によってはスケジュールの変更または中止とさせていただきます。
 ※金屋子神社には石段がございますが、皆さまのペースに合わせてゆっくりとご案内いたします。